

エコールみよた  
Clip Board

浅間縄文  
ミュージアム  
32-8922

■シリーズ講座  
佐久の大地に刻まれた災害史 第4回  
浅間山の火山観測と噴火予知

日時 11月19日(土) 午後1時30分~3時  
講師 東京大学地震研究所教授 武尾実 先生  
場所 エコールみよた あつもりホール(聴講無料)



100年前(1911年)  
日本ではじめて浅間山に作られた火山観測所

写真提供: 気象庁浅間山火山防災連絡事務所

縄文まつり 2011

縄文イベント盛りだくさん! 博物館も無料開放  
日時 11月3日(木)(祝日・文化の日)午前10時~午後3時  
内容 縄文焼き肉、縄文ナベ、縄文弓矢で景品  
をゲット!  
場所 エコールみよた 浅間縄文ミュージアム

夜の図書館 ミニコンサート  
和洋コラボレーションで  
語りを愉しむ

11月5日(土)午後6時~7時  
フレンドリー図書館内

内容:「つるのおんがえし」、「蕾」ほか  
語り:力丸邦子さん  
演奏:小林文恵さん(フルート)  
ぐるーぷ奏和(箏アンサンブル)

※入場無料

11月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)  
11月3日(木)・17日(木) 午前10時30分~11時

おはなし会(幼児・小学校低学年向け)  
11月12日(土) 午前10時30分~11時

昔がたりのおはなし会  
11月19日(土) 午後2時~午後2時30分

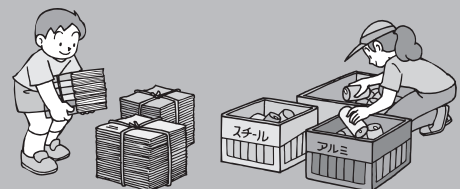
小学生におくるおはなし  
11月26日(土) 午前10時30分~11時

フレンドリー  
図書館  
32-0800

御代田中学校PTA

資源回収ご協力、  
ありがとうございました

9月3日(土)に行った資源回収  
では、地域の皆さまに大変ご協  
力いただき、ありがとうございました。  
おかげさまで多くの成  
果を上げることができました。  
来年度も同様にご協力、お願い  
いたします。



【回収量】

段ボール	4,530kg	27,180円
新聞紙	15,280kg	10万6,960円
雑誌	4,520kg	22,600円
アルミ類	1,222kg	10万4,500円
合計		26万1,240円

なお、来年度の回収物について  
は、検討後ご連絡いたします。ご  
承知おきください。



## 御代田町に SAQトレーニング レベル2 インストラクター誕生!!



御代田町教育委員会社会体育係で体育指導委員でもある、庄子美智<sup>しやうし みちよ</sup>さんが、SAQトレーニングレベル2インストラクターの資格を取得しました。この資格を持っている方は、全国でもわずかに60名程度しかいないほど、取得するのがとても難しい資格です。

町では、平成20年度から始めたSAQトレーニングを活用し、「子どもの体力・運動能力向上、ケガをしない身体づくり」に取り組んでおり、今までも体育指導員を中心に、町内の小中学校やスポーツ少年団活動などに、SAQトレーニングを取り入れた運動指導を行ってききましたが、今後はより一層、充実した指導を行うことが可能となりました。

学校の授業はもちろん、親子レクリエーション、健康増進、競技力向上など、SAQトレーニングを取り入れた運動指導を希望される方は、B&G海洋センター（TEL32-6114）までお問い合わせください。

### “SAQトレーニング”ってなに？

SAQとは運動能力の3大要素である、

- **S**=スピード(前方への重心移動の速さ)
- **A**=アジリティ(運動時に身体をコントロールする能力)
- **Q**=クイックネス(刺激に反応し速く動き出す能力)

のそれぞれの頭文字

SAQトレーニングとは、特定非営利法人日本SAQ協会が普及している、“スポーツの動き作りを追及し、遊びの要素が十分に含められた「動ける身体づくり」のためのトレーニング”です。健康づくりや発育発達期の子どもの身体づくり、競技スポーツにおけるパフォーマンス能力の向上など、あらゆる運動指導に活用できます。

BOOK  
コーナー

## ほんとに、いい出会い。

はじめまして

### 絵本の世界



『アンガスとあひる』  
マージョリー・フラック/さく・え  
瀬田貞二/やく  
福音館書店

十一月一日は、「1」を「ワン」にもじり、「犬の日」です。  
私たちにとって、もっとも身近な動物ともいえる犬ですが、絵本の中にも多く登場します。ここで紹介する本以外にも、いろいろ探してみてください。

『アンガスとあひる』  
アンガスはスコッチ・テリアのこいぬです。アンガスは、見るもの、嗅ぐもの何でも知りたがりでしたが、一番知りたかったのは、庭の生垣の向こうから聞こえてくる音の正体でした。

ある日、ドアが開けっ放しになっていて、紐にもつなげられていなかったアンガスは、生垣の向こう側へ行ってみました。すると、目の前にいたのは、一羽のあひるでした。はじめはアンガスが吠え、あひるたちは逃げていきましたが、水のみ場であるがわる水を飲むと、今度はアンガスがアヒルに追いかけてしまいます。



『マドレーヌといぬ』  
ルドウィッヒ・ベームルマンズ/作・画  
瀬田貞二/訳  
福音館書店

『マドレーヌといぬ』  
パリの、ある古い屋敷に十二人の女の子が先生のミス・クラベルと暮らしています。

ある日の散歩中、一番小さいマドレーヌが川へ落ちてしまいました。そこへ、一匹の犬が飛び込んできました。みんなはその犬を連れて帰りました。犬はジュヌビエーブと名前をつけられ、女の子たちと一緒に、勉強したり、歌を歌ったり、散歩にも行きました。

ところがある日、学校検査に来た評議員に、ジュヌビエーブは追い出されてしまいます。みんなで探しに行きますが見つかりません。真夜中、ジュヌビエーブは帰ってきて、女の子たちの寝室に戻りますがどうも様子が変です。ミス・クラベルが見に行くと、女の子たちの数だけ、こいぬが産まれました。